

アユ情報

第5号

平成29年4月19日
栃木県水産試験場

1. アユ^そ遡上情報

アユの遡上状況についてお知らせします。

那珂川の状況 (4/18 現在)



- ・茂木地区で、先週に引き続き遡上を確認しました(4/18)。
- ・4/15には那珂川町の青岩で、遡上する群れが見られたそうです。

那珂川南部漁協



調査場所 (木須川合流付近)



採捕された天然遡上アユ

<茂木地区での定期調査結果>

平成29年				平成28年			
日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)	日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)
3月22日	13.0	1.5	93.3	4月1日	15.0	12.4	94.5
3月29日	13.5	1.5	97.3	4月8日	15.1	9.0	94.0
4月4日	15.0	9.6	86.0	4月15日	17.0	12.7	94.0
4月11日	12.0	41.0	93.7	4月22日	18.0	29.0	85.0
4月18日	15.7	59.0	80.1	5月2日	18.0	13.0	99.0
				5月11日	18.0	17.0	79.0
				5月18日	欠測	91.0	91.0
				5月24日	22.5	38.0	120.0

*投網1人1時間あたりに換算した採捕尾数

近県の状況（4/18 現在）

- 茨城県内の久慈川では 3/21 に堅磐堰（河口から約 8km）で遡上が確認されています

茨城県水産試験場内水面支場

H29 年久慈川・那珂川アユ遡上速報第 2 号

- 多摩川のガス橋付近では、3/17 から遡上が確認されています。

→4/18 までの累計遡上数：30,192 尾（H28 年同時期：14,846 尾）

東京都島しょ農林総合研究センター 平成 29 年アユ遡上調査

- 荒川の秋ヶ瀬取水堰では、4/6 から遡上が確認されています。

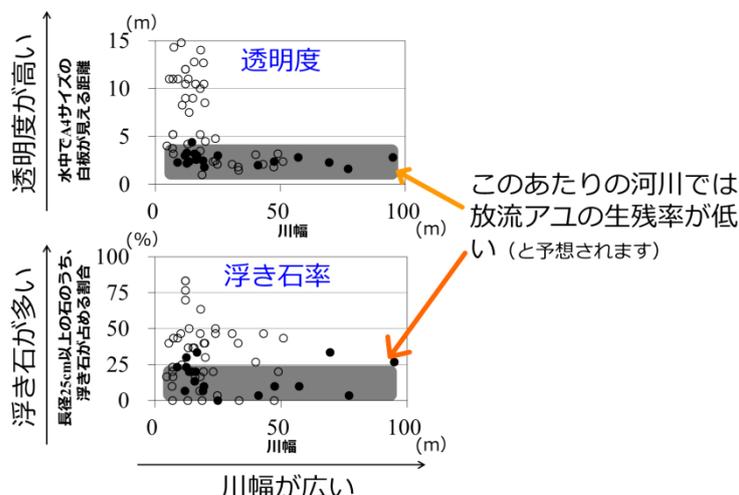
→4/17 までの累計遡上数：71,659 尾（H28 年同時期：29,629 尾）

利根導水総合事業所：平成 29 年度の秋ヶ瀬取水堰稚アユ遡上状況

豆知識～県内のアユ漁場の河川環境は？～

潜

ってアユが数えられるぐらい河川環境の良い県内の 9 河川では、放流アユの解禁直前までの生残率は平均 76%と非常に高い値でした（アユ情報第 3 号）。しかし、その中でも透明度の高い河川ほど、巨石（長径 25cm 以上）や浮石が多い河川ほど生残率が高いという傾向がありました。では、県内のアユ漁場の河川環境はいったいどの程度なのでしょうか？



そこで、2016 年に県内のアユ漁場の約 60 地点（図の黒丸と白丸の地点）で河川環境を測定してみました。その結果、川幅が狭い河川ほど、透明度が高く、浮石が多い傾向がみられました。逆に言うと、現在の河川環境の下では川幅が 25m を超えるような大河川で放流アユによって釣れる漁場をつくることはとても難しいと考えられます。つまり、大河川で放流効果を高めるためには、放流場所の選択と放流量の集中のほかに、アユの生息に適した河川環境への復元が必要になってきています。

連絡先 栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

ホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/>

facebook はじめました→<https://www.facebook.com/tochigisuishi/>